

# 沖縄県新型コロナウイルス感染症発生動向報告

沖縄県疫学・統計解析委員会

## 【現状】

### 新規陽性者数・実効再生産数

沖縄県における先週（6月13日-19日）の新規陽性者数は7,996人（先々週8,777人）でした。沖縄本島（周辺離島を含む）における先週の実効再生産数(R)<sup>\*1</sup>は0.95 [最小値0.38-最大値1.22]、このうち那覇市は0.85 [0.52-1.08]でした。また、宮古は0.70 [0.37-1.14]、八重山は0.88 [0.31-1.17]でした（図1）。全県的に陽性者数は減少しています。

\*1：最終日を除いた直近7日間における日別推定値（平均値）の平均値。[ ]内は、直近7日間における日別推定値（平均値）の範囲（最小値から最大値）を表す。

### 保健所管区別

保健所管轄区域別（7日間合計）では、北部634人（先々週615人）、中部3,035人（先々週3,155人）、那覇市1,442人（先々週1,831人）、南部2,454人（先々週2,660人）、宮古179人（先々週300人）、八重山208人（先々週236人）でした（図2）。北部、中部、南部は横ばいで推移しており、那覇市と宮古、八重山は減少しています。

県外からの渡航者は42人（先々週19人）と先

週と比して急速に増加しています。最多の渡航元は東京都の5人で、大阪府4人、長崎県4人と続き、23都道府県に渡ります。

### 年齢階級別推移

年齢階級別では、10代1,537人（19%）と最多であり、10歳未満1,482人（19%）、30代1,246人（16%）と続きます（図3）。10代が横ばいで推移していますが、その他の年代は緩徐に減少しています（図4）。

### 入院患者数推移

先週の新規入院患者数は154人（先々週189人）でした。このうち70歳以上の高齢者が104人（68%）を占めています。入院患者数は先週末時点で295人（6月12日時点298人）と横ばいで推移していますが、このうち酸素投与など中等症患者は175人（6月12日時点155人）と増加しています。気管挿管など重症患者は2人（6月12日時点4人）でした（図5）。

一方、社会福祉施設で療養されている陽性者は、先週末時点で41施設209人（6月12日時点217人）と高止まりしています（図6）。

## 【今後の見通しと対策】

沖縄県では、離島では新規陽性者数が減少していますが、本島と周辺離島は横ばいで続いています。子どもたちを中心とした流行であることは変わらず、交友関係や家庭内で感染が続いているものと考えられます。ただし、活動的な20代、30代

でも感染が続いており、検査を受けていないことで把握しきれていない可能性もあります。

6月6日から15日までに県内で収集された陽性221検体について変異株の同定を行ったところ、オミクロン株の派生型「BA.5」が中部保健所管内

の64検体中4検体(6.3%)より県内で初めて確認されました。この変異株は、現在県内で流行しているBA.2よりも感染力が高いと考えられており、今後、置き換わりながら来月以降の流行における主力になっていくと考えられます。なお、BA.5の病原性が上昇したとの報告はありません。

沖縄県では、現在も高いレベルでの流行が続いています。今週の新規陽性者数は6,500-9,000人となり、今週末までに入院患者数は260-290人に至ると見込まれます(図7)。今月中の流行規模は横ばいで推移するものの、7月18日の海の日を含む3連休などを経て、7月下旬以降は感染が拡がるのが考えられます。ただし、BA.5の市中における拡がりによっては、再拡大が早まる可能性があります。

人が集まる場所では、マスクを着用してください。公共のモノに触れたときは、こまめにアルコールなどで手を消毒してください。なお、外出を控える必要はありません。屋外での散歩にはマスクは不要です。屋内で適切にマスクを着用していれば、ことさらに感染を恐れる必要はありません。

発熱などの症状を認めるときは、外出を自粛し、できるだけ人に会わないようにすることが極めて重要です。症状が軽快していたとしても、風邪症状を認めた日から7日間程度は、高齢者など重症化リスクの高い人に会わないように注意してください。

子どもたちでの流行が続いています。症状があるときは、学校を休むこと、友人と会わないことが感染拡大を防ぐ基本となります。加えて、友人の部屋に集まるなど閉鎖された空間で密集することのないよう、周囲の大人たちも気を配っていただければと思います。

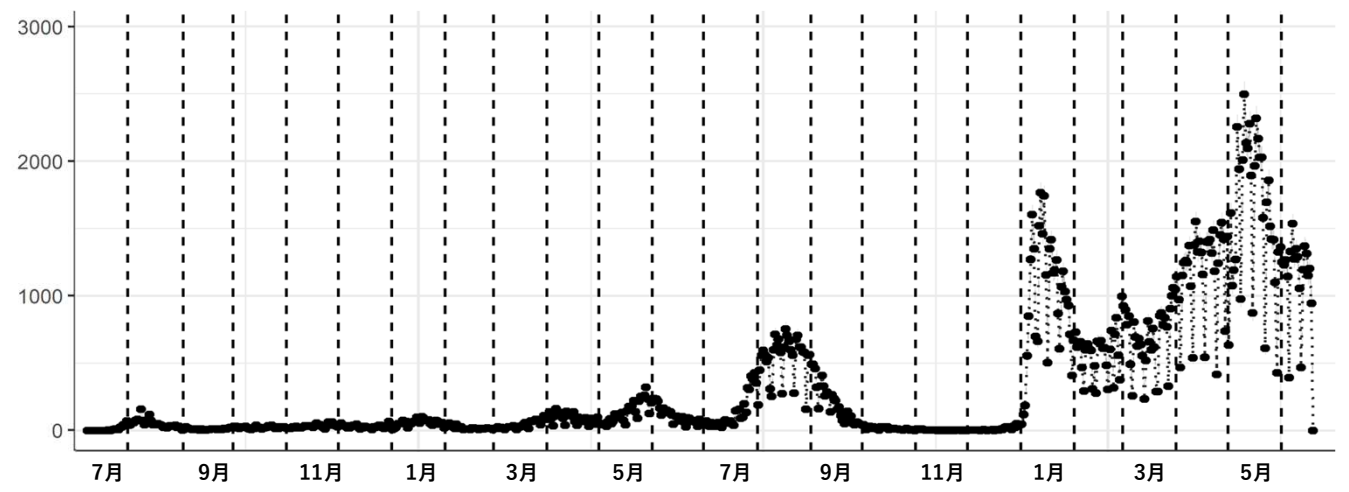
高齢者をはじめ重症化リスクのある方々は、ワクチン接種を最新の状態としてください。県内の多くの市町村では、高齢者や基礎疾患を有する方など重症化リスクの高い方々への4回目ワクチン接種が開始されています。最寄りの市町村役場に

確認してください。ワクチンにより皆さんが守られることは、沖縄県の医療と福祉を守り、周囲の人を守ることに繋がります。

# 図1 陽性者数の推移と実効再生産数 (北部、中部、南部)

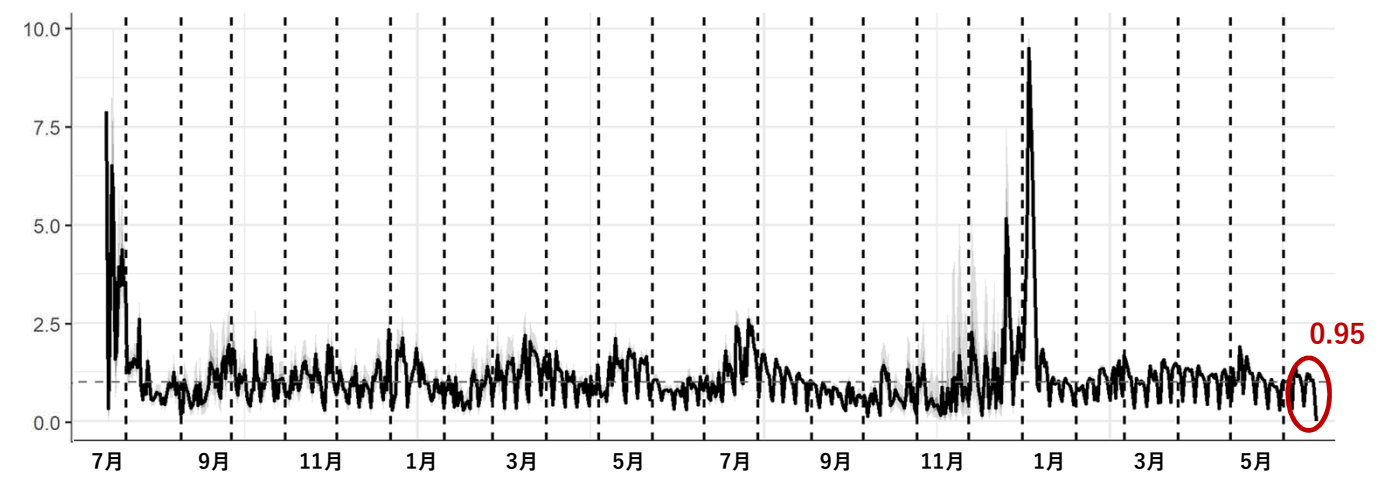
陽性者数 (確定日)  
日あたり観察値

北部、中部、南部医療圏  
(宮古・八重山を除く)

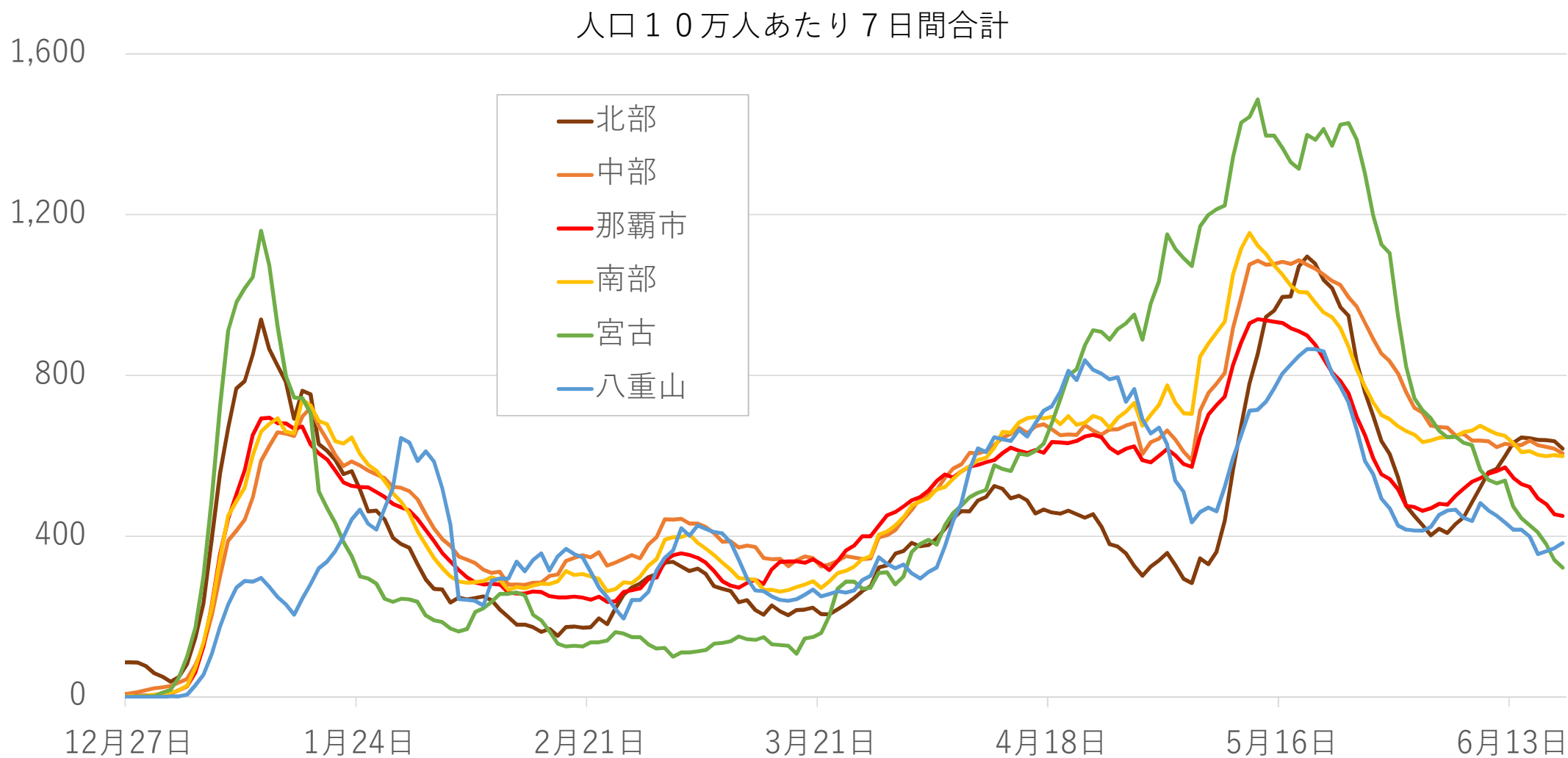


実効再生産数  
直近7日間平均値

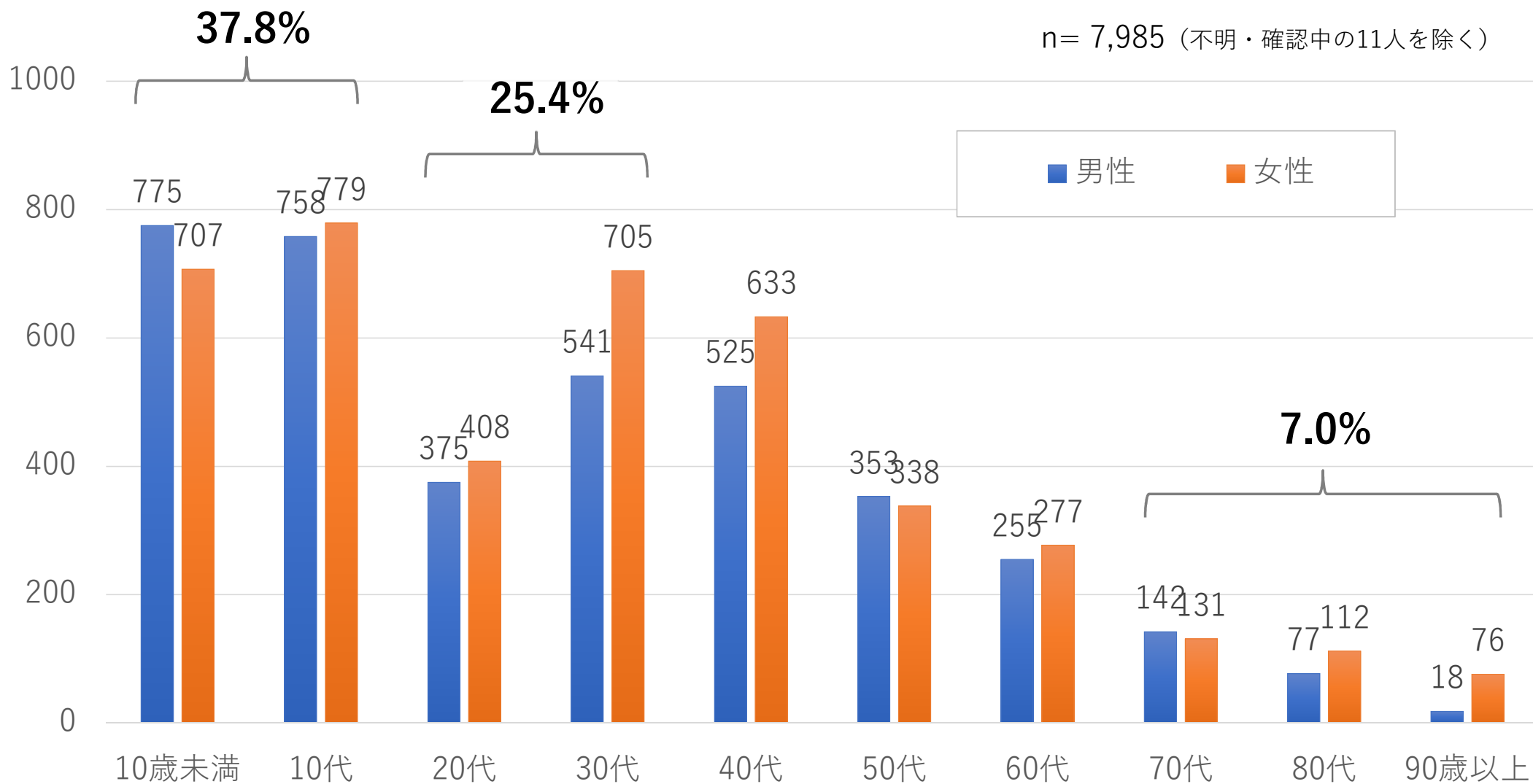
北部、中部、南部医療圏  
(宮古・八重山を除く)



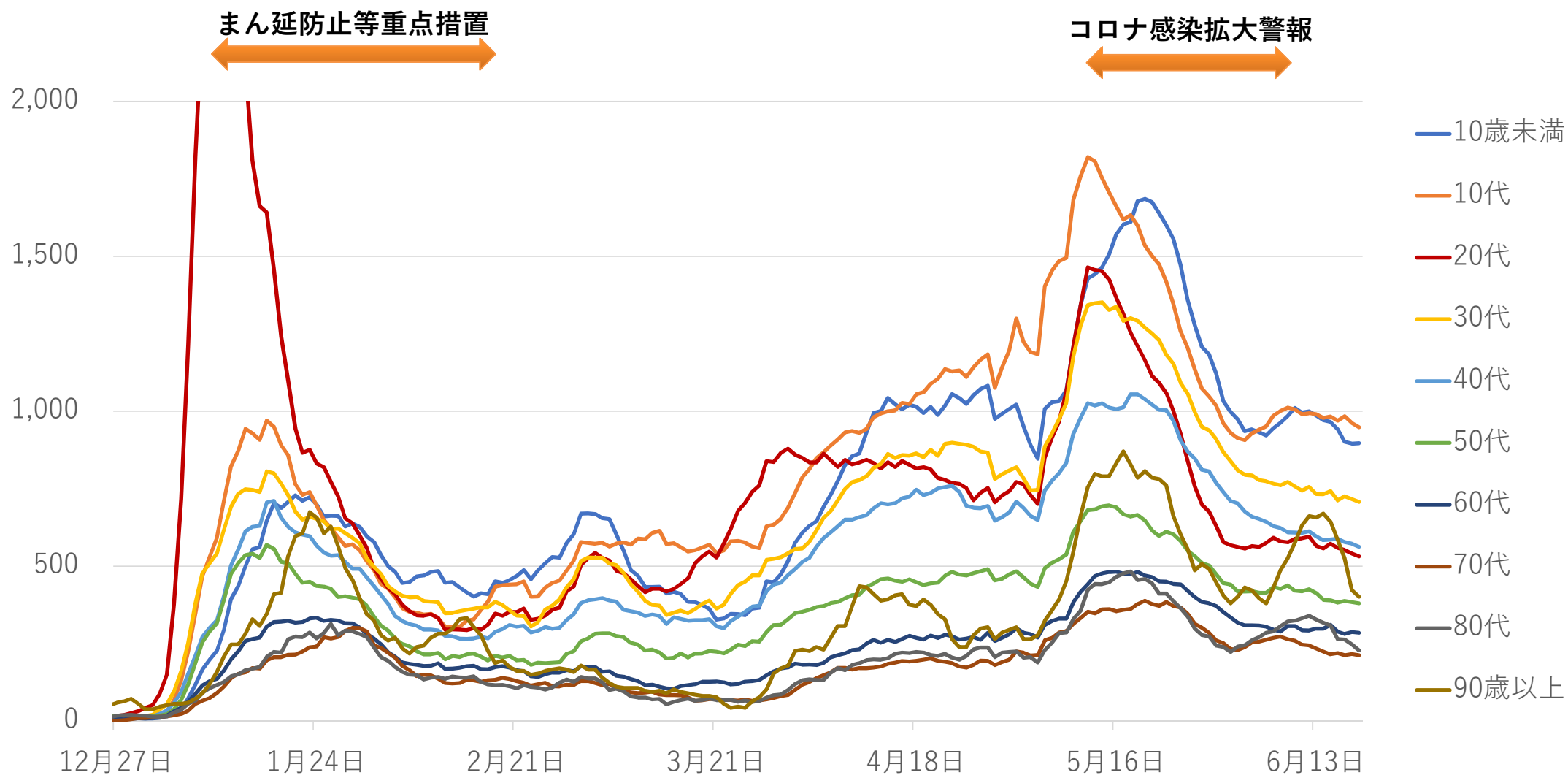
## 図2 保健所管区別に見る新規陽性者数の推移（沖縄県）



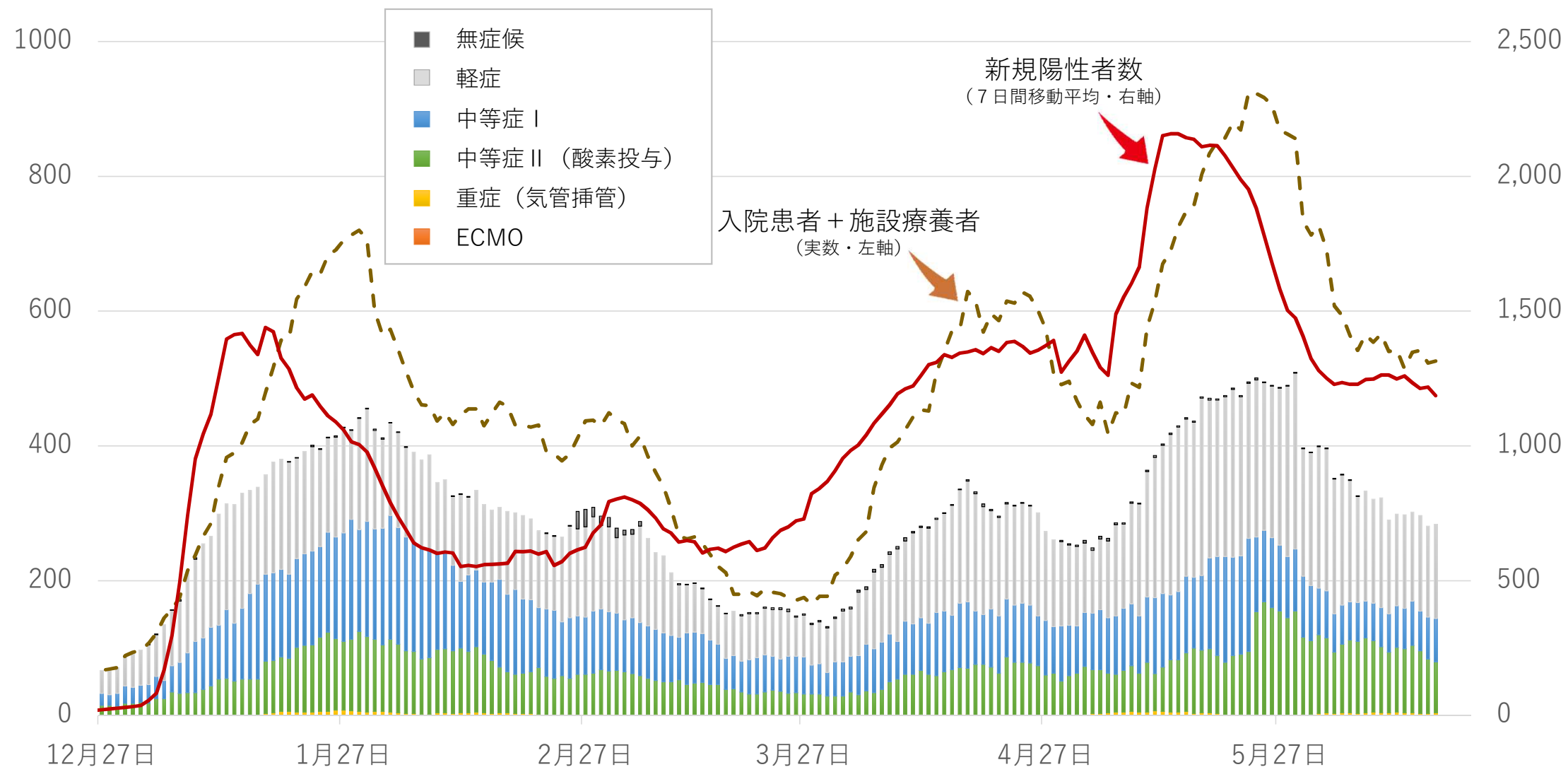
# 図3 性年齢階級別に見る陽性者数 (6月13日~19日)



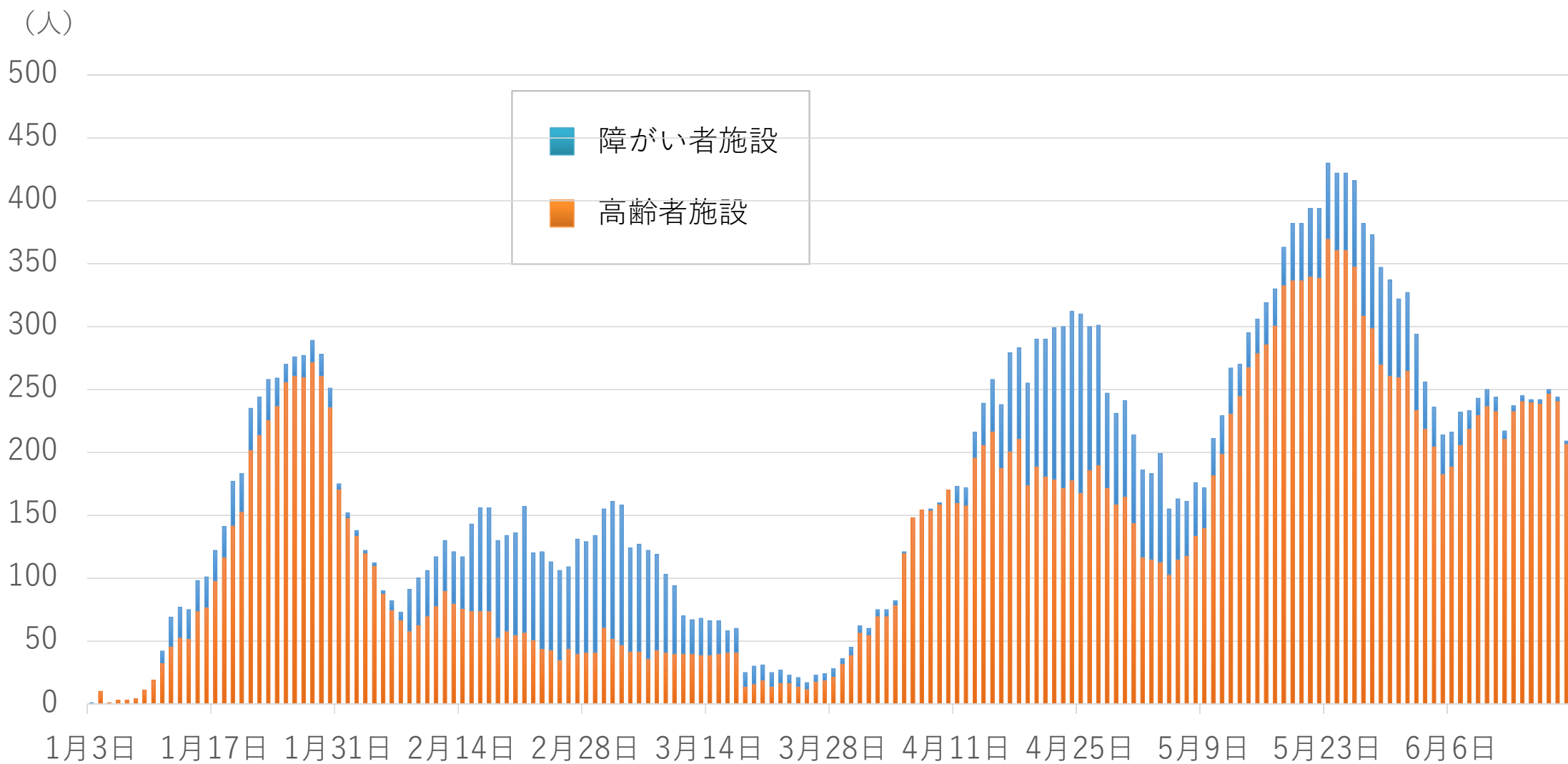
# 図4 年齢階級別に見る新規陽性者数の推移 (人口10万人あたり7日間合計)



# 図5 重症度別入院患者数と施設療養者数の推移



# 図6 社会福祉施設における施設内療養者数





# 図7 今後1週間（6月20日-26日）の発生見込み数

分析データ： 新規陽性者数、年齢群別・医療県別入院率； 沖縄県  
 年齢群別重症化率； 厚生労働省  
 平均期間（入院・重症）； HER-SYS

実効再生産数	新規陽性者数（確定日）			入院患者数（6月26日時点）		
	0.5	1.0	1.5	0.5	1.0	1.5
沖縄本島	3,790	7,633	15,371	225	270	343
宮古圏域	94	190	383	3	4	5
八重山圏域	100	201	405	3	4	6
合計	3,985	8,024	16,158	232	278	355